

テーマセッション

接ぎ木を科学し農業に活かす

コンピーナー： 白武勝裕(名古屋大院生命農学研究科)

日時： 3月24日（日） 13:15～14:45

場所： 野菜 I 会場(第二校舎A館A204教室)

講演1： (総説)接ぎ木はいかにして接着するのか？ - 分子機構の解明と農業への応用に向けた取り組み -

名古屋大院生命農学研究科

野田口理孝

講演2： 接ぎ木がトマトの生育, 収量および果実糖度に及ぼす影響

埼玉農技研セ

中畝 誠

講演3： プロテオーム解析による接ぎ木メカニズムの解明

立命館大院生命科学研究科

深尾陽一郎

講演4： 接ぎ木植物の二次代謝物を標的としたメタボローム解析

理研CSRS

中林 亮

講演5： 接ぎ木植物のイオノーム解析およびホルモノーム解析

名古屋大院生命農学研究科

白武勝裕

※代表発表者のみ記載しています。